

トライアングル

IWATE NOKEN CENTER NEWS

NO.5

編集発行

岩手県農業研究センター

所長 田中 義一

〒024 北上市成田20-1

TEL 0197 (68) 4402~4403

～農業者に夢を、消費者に安心を～

平成9年度岩手県農業研究センター参観デー

9月5日(金)、6日(土)の両日、北上市成田の農業研究センターの一般参観デーが開催され、初秋のさわやかな日差しの中、およそ1万人近い人が訪れた。



純情むすめを迎えてのオープンセレモニー



試験ほ場を利用したひまわり迷路も登場。ポニーもやってきて子供たちは大喜び



研究の成果を味わってもらうのも大切な事



ロビーには趣向を凝らした展示が



研究をやさしく解説したパネル展示

農業研究センター開所記念講演会

平成9年8月25日生研機構研究開発課総括プロジェクトリーダーの小林仁氏、(社)国際農業交流基金協会会長の吉岡裕氏の両名を迎え、農業研究センター開所記念講演を行った。

小林氏講演要旨

「低コスト・高品質をめざす研究開発」

- ・技術改良によって稲作の労働生産性は昭和35年とくらべ7倍になった。今後もさらに向上させてほしい。
- ・日本の消費者は世界的に見て、品質に異常なほどこだわるという特徴がある。
- ・試験研究は量を取る技術に偏りがちだが、消費ニーズの高い、品質に関与するものに改めるべきである。
- ・革新的農業技術緊急開発のポイントは、民間を活用する事と、現場重視の研究を行うことである。

吉岡氏講演要旨

「世界情勢から見た農業技術のあり方」

- ・先が不透明な時代には歴史に学ぶことが必要となる。岩手の農民の歴史からも学ぶことは多い。
- ・農学栄えて農業が減ぶ事態はあってはいけない。センターの責務は岩手農業が発展することである。
- ・開発された技術をどのように現場につないでゆくのか、組織体制も含め真剣に考えてゆく必要がある。
- ・農業はまったくの少数派であることを自覚し、多数の農外者に理解してもらう努力を怠ってはいけない。



吉岡氏の講演の様子



小林氏の講演の様子

園芸畑作部藤根果樹研究室長が平成9年度園芸学会東北支部長賞を受賞



藤根果樹研究室長

省力化とともに、早期多収につながり、かつ品質も優れた果実が栽培できる技術の開発に対し、賞が贈られたもの。

1960年代からの地道な研究の成果が認められたもので、岩手のりんごの高い評価もこの研究成果あってこそとも言える。

藤根室長は昭和38年園芸試験場に勤務。49年専門研究員、60年果樹部長、平成9年から現職。

この間、一貫して果樹栽培の研究に取り組んだ。

革新的農業技術研究開発順調に進む

～平成9年度技術交流現地検討会～

生研機構（生物系特定産業技術研究推進機構）がガットUR対策の一環として実施し、農業研究センターも協力している技術開発研究の現地検討会が、農業研究センター及び畜産研究所で実施された。

【誘導ケーブル式果樹無人防除機現地検討会】 8月22日実施

・防除作業の際に農薬が体にかからないよう、誘導ケーブルで自動的に動く無人防除機を開発するための、現地検討会をセンターほ場で実施。

【牛の省力的安全放牧管理に関する研究開発現地検討会】 8月27～28日実施

・牛の放牧位置を衛星を使って把握したり、生態情報をセンサーで感知することで効率的な管理を実現する技術を開発する現地検討会を、畜産研究所の外山で実施。



人が乗らなくても自動防除

モニター募集 「いわて純情ネット」

パソコンによる農業関連情報サービス「いわて純情ネット」の開始に先立って、システムの利用モニターを募集します。

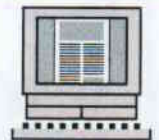
応募については、農業研究センター企画情報室（電話0197-68-4403）へ問い合わせ願います。

モニターの職務は次の通りです。

- ・システムの運営等の意見を報告願います。
- ・情報の内容について意見等を報告願います。
- ・その他アンケート調査実施の際には回答をお願いします。

モニター応募資格者

- 1) 県内在住の農業者及び農業関係団体、市町村職員
- 2) インターネット接続ができるパソコンとモデム等を持っている方（モデムは9600bps以上を推奨）



9月行事予定

農業研究センター

- 17 農業試験研究推進会議調整会議
- 18 いわて純情米産地説明会
東北農研畑作物夏期研究会各（～19日）
リンドウ発生予察実験事業現地検討会（～19日）
地域基幹試験現地研東海（～19日）
東北における施設園芸新技術研修会
- 19 県北参観デー
短角種雄牛候補牛選抜会
- 24 果樹苗木価格検討会
- 25 西洋なし研修会
東北農研花き研究会（～26日）
東北ハイテク研究会・畜産新技術研修会（～24日）

- 26 ブドウ拠点試験地現地検討会
- 29 県畜産共進会
- 30 大区画ほ場稲刈り
- 10月3日 農業試験研究推進会議

病害虫防除所

- 16 水稻サンプリング調査（～22日）
- 18 リンドウ予察確率事業検討会（～19日）
- 24 高性能無人ヘリ実績検討会10:00～千代田区農林水産航空協会
- 25 日植防野菜病害虫防除研究会（～26日）埼玉県熊谷市
- 29 安全衛生担当者会議10:00～県庁12F 講堂
農業検査所による農薬取り締まり検査（～10/1日まで）

IBCラジオ農業最前線放送予定

月～金 午後0時55分～

- 9/15 稲の収穫について
- ～16 農産部 早川博史
- 9/17 大区画ほ場整備について
- ～18 農産部 小野寺忠夫
- 9/22 ハヤチネの堂成はここまで来た
- ～25 畜産研究所
- 9/29 冬期間のパイプハウス利用について
- 園芸畑作部 高橋智宏
- 9/30 リンドウの秋じまいについて
- 園芸畑作部 内藤善美
- 10/1 中・晩生リンゴの収穫前管理
- 園芸畑作部 新田優子
- 10/2 小ギウの親性づくり
- 園芸畑作部 内藤善美
- 10/6 リンゴの鮮度保持
- 生産環境部 石川美佳子

10/7 「ラ・フランス」の追熟方法

生産環境部 佐藤博美

10/8 土壌生態系について

～9 生産環境部 高橋保志

「おはよう今日も元気で」内容

午前6時50分～

- 9/12 雑穀収穫における汎用コンバインの利用法について
- 農産部 藤原 敏
- 9/19 トルコギキョウの電照加温による早出し作型
- 園芸畑作部 高橋寿一
- 10/3 天敵を利用したハウストマトの害虫の防除法
- 生産環境部 築地邦晃
- 10/10 3ha区画圃場の機能と作業体系
- 農産部 小野寺忠夫
- 10/17 リンゴ晩生種の着色手入れと収穫
- 園芸畑作部 小原 繁